

クラウド型防災行政無線

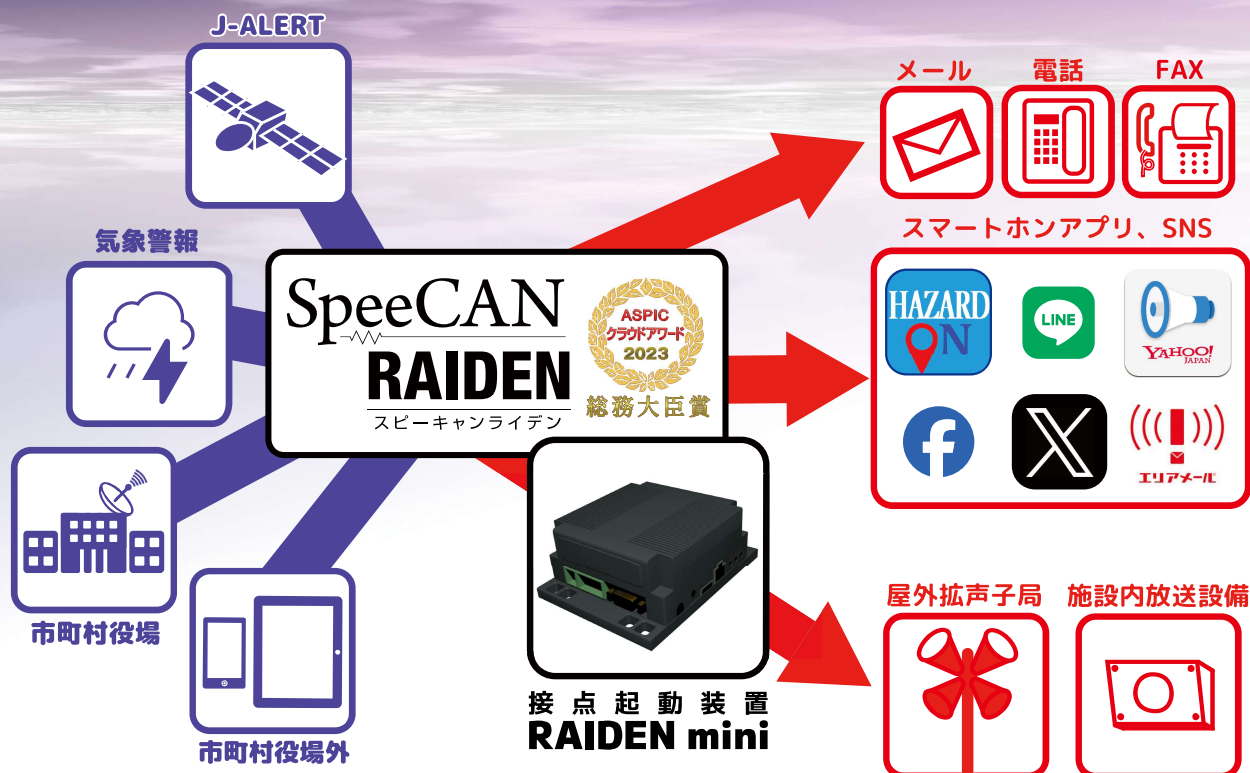
インターネット網（LTE 網）を活用した防災行政無線。
既存の放送設備を利用することでコストの大幅削減が可能。
SpeeCAN RAIDEN と連携することで柔軟な運用が可能。

クラウド型
防災
行政無線

接点起動装置
RAIDEN mini
(ライデン ミニ)



SpeeCAN RAIDEN（スピーキャン・ライデン）は、音声合成ソフトウェア SpeeCAN（スピーキャン）を音声合成エンジンに搭載した一斉同報のインターネット・サービスです。インターネット・ブラウザから文字を入力するだけで、電子メールや各種 SNS、対応防災アプリへの配信、FAX への送信、音声合成による電話や各種施設、屋外拡声子局のスピーカーを利用した一括一斉情報発信が行えます。また、気象警報や J-ALERT からの信号と連携することも可能です。



SpeeCAN RAIDEN は当社開発の接点装置、**RAIDEN mini** を使用して既設放送設備との IP 網を使った連携が可能で、また公衆網（LTE）を利用することで従来の自営網整備に比べてコストを抑えることができます。

⇒防災行政無線の段階的整備、不感エリアのカバーなど 1 カ所からの整備が可能です。

お問い合わせは
担当営業または
こちらから

☎ **050-5830-0750**
[受付時間] 平日 9:00~17:00

Arcadia 株式会社アルカディア
Computing Innovation <https://www.arcadia.co.jp>
〒562-0043 大阪府箕面市桜井一丁目 10 番 28 号

クラウド型防災行政無線の特徴

1) 操作卓（親卓）が不要

RAIDEN mini は、SpeeCAN RAIDEN の画面から操作することができるので、従来の防災行政無線のような操作卓（親卓）が不要です。庁舎外では、スマホやタブレットなどを利用することも可能です。

2) 肉声放送が可能

RAIDEN mini はインターネット網を利用して放送を行います。音声合成による放送はもちろんのこと、肉声によるリアルタイム放送も可能です。肉声で放送する場合には、パソコン内蔵マイクや外付けのマイク（WEB 会議用でも可）を利用することができます。

3) 地図表示盤が不要

RAIDEN mini の設置場所は、SpeeCAN RAIDEN の操作画面に地図表示することで、一目でわかるようになっています。また、インターネットの切断や機器の故障などを地図上で確認することが可能です。

4) 従来の防災無線の機能を網羅

従来の防災行政無線の個別放送、グループ放送、サイレン放送、スケジュール放送などの機能を網羅しています。さらに、地区別に異なる放送内容であっても個別に制御して同時放送することが可能です。



RAIDEN mini（ライデン ミニ）仕様

本体サイズ : 125.0（フランジ部含む長さ 155.8）×125.8×47.0mm

モバイル通信 : LTE Cat.4

無線 LAN : IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax

有線 LAN : RJ45×1（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T, AUTO-MDIX 対応）

接点 I/F : 無電圧接点出力（音声信号送出時メイク）8ピン / 入力 4ピン

音声 I/F : 3.8mm ユーロブロックコネクタ（バランス）

動作温度範囲 : -10 ~ +60℃

価格 : オープン価格

※ 本体サイズ、外観は変更される可能性があります

屋外子局における設置イメージ



※ 寒冷地の場合はヒーターを装備します